

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

くらしに彩り、豊かさと安心をお届けします。価値あるモノづくりとともに、社会で輝くヒトを育て、未来へ向かうユメを築きます。

連結営業利益
50億円以上

連結営業利益
50億円

CO2削減率（Sco）
50%

CO2削減率（Sco）
30%

② 中長期の経営戦略

1. 既存事業の深化と新規事業創出

既存事業強化と関連事業の取り込みで採算性を重視。新規事業に経営資源を投入し、将来の柱となる事業を創出。

3. ガラスびん・食器事業統合

組織統合による相乗効果で生産性向上。ガラス溶解炉更新でCO2削減。「アデリア」「津軽びいどろ」ブランド強化。

2. 中堅・若手人財の育成

判断・決断・意思決定の経験を積ませ、視座を上げて経営層視点を理解させ、次世代幹部へ成長を促進。

4. プラスチック容器のDX推進

東京・岩倉・姫路3工場の生産最適化。計画・予防保全強化で稼働率向上。姫路工場でリサイクル原料100%使用。

③ 対処すべき課題

① 国内ガラスびん市場の縮小

- ・ 2024年出荷重量は前年比93.4%。原燃料価格の高止まりによるコスト上昇対策が必要。

② ガラス食器市場の人口減少対応

- ・ 国内市場の縮小傾向。新生産体制への移行と組織統合による生産性向上が課題。

③ 紙容器・プラ容器市場の成熟化

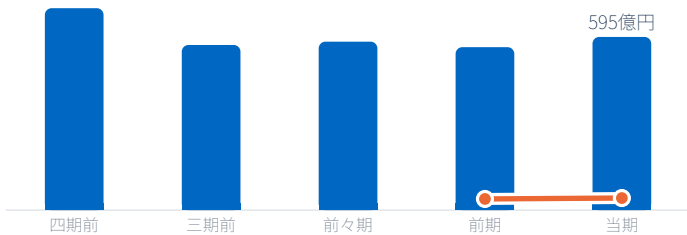
- ・ 円安による原紙高止まり。飲料市場の頭打ち状況で、国産原紙深化と海外展開が必要。

面接で使えるポイント

- ・ 創業200年の石塚硝子は2030年度に連結営業利益50億円以上達成を目指し…
- ・ 誠実・挑戦・成長の3つの約束を合言葉に、既存事業強化と新規事業創出で次世代幹部育成に力を入れている。
- ・ プラスチック容器事業で姫路工場がリサイクル原料100%使用を実現し…

証券コード 5204

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
595億円営業利益率
7.0%財務健康度
40点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 40.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
602万円

ガラス・土石製品内 34位/47社

平均年齢
43.6歳

ガラス・土石製品内 20位/47社

平均勤続
19.7年

ガラス・土石製品内 8位/47社

女性管理職
3.8%

ガラス・土石製品内 20位/39社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 画像15 / 15>工場の排熱を利用し、3年後の商品化をめざ

